

防災気象情報の種類と内容



はれるん
気象庁マスコットキャラクター

令和8年5月25日（月）



気象庁 広島地方気象台

Japan Meteorological Agency Hiroshima Local Meteorological Office

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

河川氾濫 川の水があふれる

危険なのは、**川の近く**



「氾濫」が発生すると、建物が水につかたり流されたりします。

大雨 たくさんの雨がふる

危険なのは、**ひくいところ**



線路の下の道路など低いところや、地下室は、大雨がふると水につかってしまいます。

土砂災害 がけがくずれる

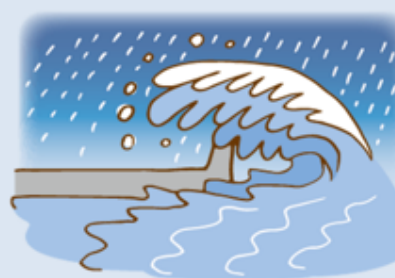
危険なのは、**山やがけの近く**



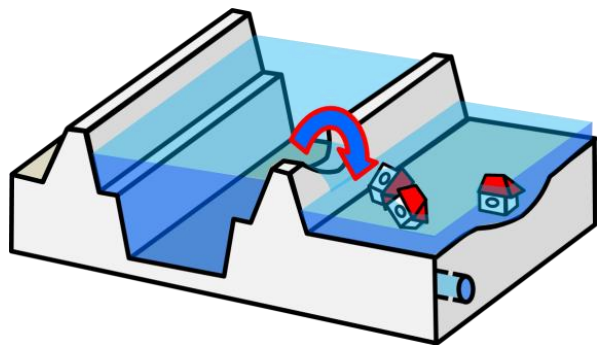
山や斜面がくずれて石や土などが流れてきやすくなっています。

高潮 海の水があふれる

危険なのは、**海の近く**

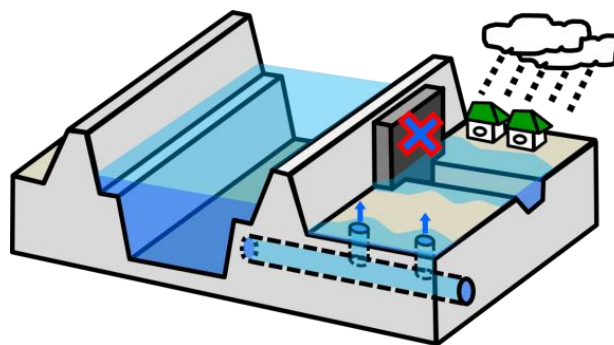


台風などが近づいて海面が高くなる「高潮」が発生すると海の水が堤防をこえてしまいます。



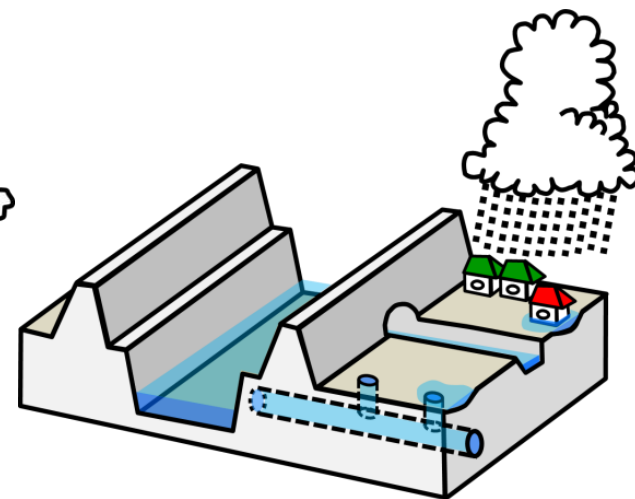
外水氾濫

河川が増水し、
堤防から水があふれる



湛水型の内水氾濫

河川が増水し、
排水できなくなる

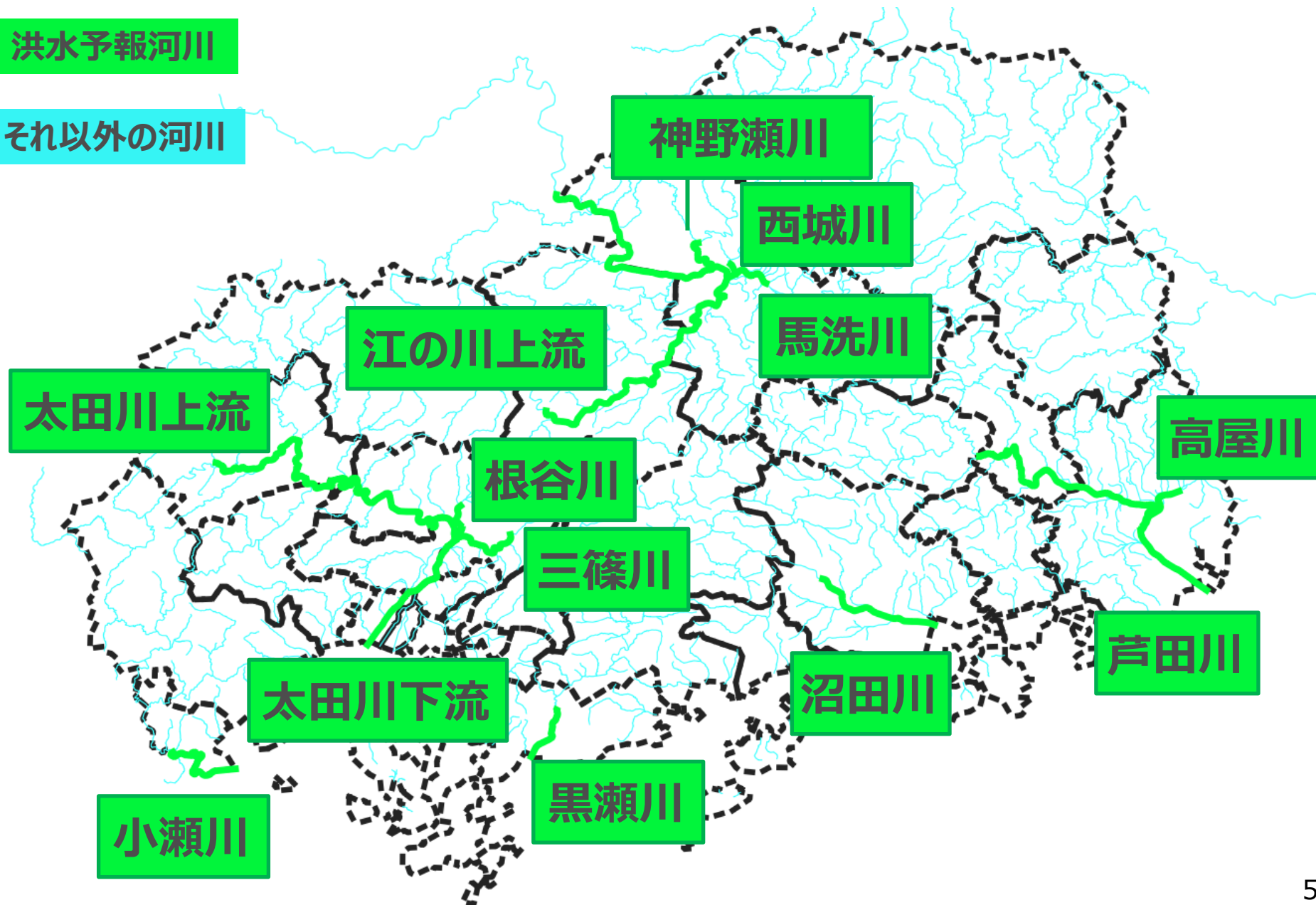


氾濫型の内水氾濫

排水能力を超える雨が降り、
その場に水がたまる

洪水予報河川

それ以外の河川



河川氾濫・大雨に関する情報

- 河川氾濫等に関する情報は、**洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、「レベル3 氾濫警報」等の名称で発表します。**これまでの気象台による**市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行いません。**
- **水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用されます。**
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけます。**洪水予報河川以外の河川も、大雨に関する情報で一緒に扱います。**

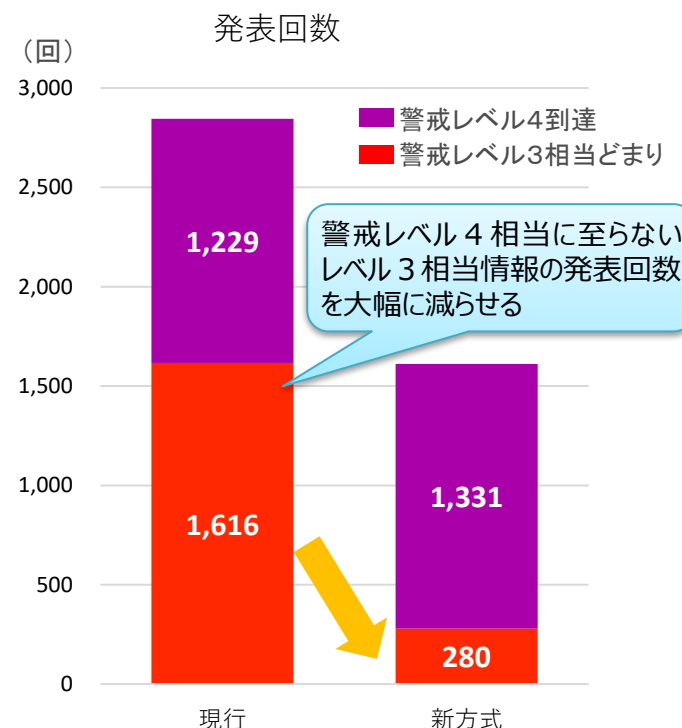
河川氾濫・大雨に関する情報体系と名称

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報	
分類	洪水予報河川	水位周知河川	その他河川		
河川数	約400河川	約1,800河川	約18,000河川	—	
発表主体	河川事務所または都道府県と気象台	河川事務所または都道府県	河川事務所または都道府県	気象台	
発表単位	河川ごと	河川ごと	河川ごと	市町村ごと	
対象とする主な現象	外水氾濫	外水氾濫	外水氾濫	内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫	
発表指標	水位（実測・予測）	水位（実測）	確認情報等	表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）	
情報名称	5	レベル5 氾濫発生情報 ／レベル5 氾濫特別警報	レベル5 氾濫発生情報	レベル5 氾濫発生情報	レベル5 大雨特別警報
	4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 氾濫危険情報		レベル4 大雨危険警報
	3	レベル3 氾濫警報	レベル3 氾濫警戒情報		レベル3 大雨警報
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 氾濫注意情報		レベル2 大雨注意報
	1	早期注意情報			早期注意情報

- 警戒レベル4相当は、現在の土砂災害警戒情報から**レベル4土砂災害危険警報**に変更します。
- **レベル3土砂災害警報**は、発表基準を見直すことで、現在の大雨警報（土砂災害）に比べ、警戒レベル4相当に至らない**情報発表を大幅に減らします**。
- 今後は、**まもなくレベル4土砂災害危険警報を発表する可能性が高い**状況において、レベル3土砂災害警報を発表しますので、情報を活用いただくにあたりご留意ください。

土砂災害に関する情報体系と名称

発表指標		60分雨量（解析・予測） 土壌雨量指数（解析・予測）
情報名称	5	レベル5土砂災害特別警報
	4	レベル4土砂災害危険警報
	3	レベル3土砂災害警報
	2	レベル2土砂災害注意報
	1	早期注意情報



土砂災害に関する警戒レベル3相当及び4相当情報の発表回数の比較（令和5年6～9月のデータに基づく）

新方式の警戒レベル3相当情報の発表回数は、レベル4相当情報の基準（CL）に3時間先に到達すると見込まれる場合として算出。

高潮に関する情報

- 国土交通大臣が指定する海岸（**高潮予報海岸**）では、国土交通省・気象台・都道府県が共同で、「**波の打上げ高**」を加味した、より精度の高い高潮の予報・警報を実施します。
- **レベル5 高潮特別警報は、氾濫が発生または切迫している場合に発表します。**（台風等を要因とした高潮特別警報から移行）
- レベル4 高潮危険警報、レベル3 高潮警報、レベル2 高潮注意報は、浸水被害のおそれがある状況から**リードタイムをとって発表**します。

高潮に関する情報体系と名称

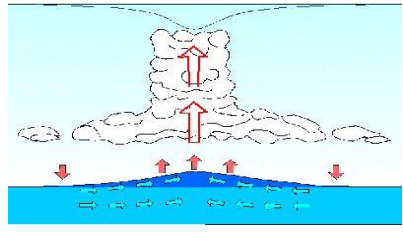
分類	高潮予報海岸	その他の海岸
発表主体	国土交通省・気象台・都道府県	気象台
発表指標	波による打上げ高を考慮した水位・潮位	潮位
情報名称	5	レベル5 高潮特別警報
	4	レベル4 高潮危険警報
	3	レベル3 高潮警報
	2	レベル2 高潮注意報
	1	早期注意情報

■ 現在の高潮予報・警報

気象庁

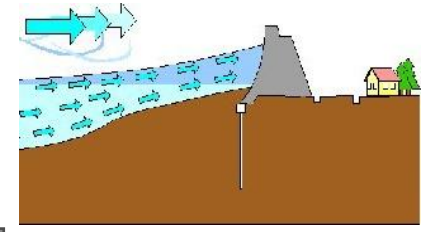
【吸い上げ】

気圧低下による潮位上昇



【吹き寄せ】

海岸に吹く風による潮位上昇

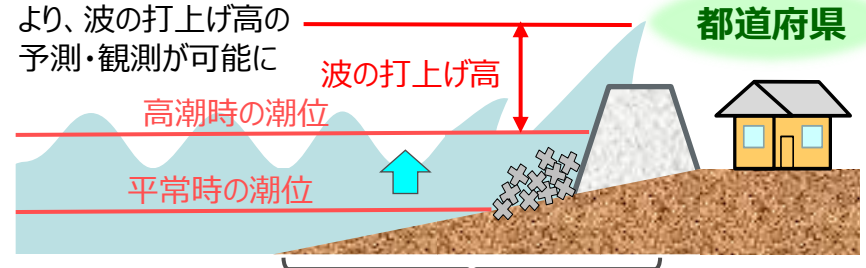


■ 波の打上げ高を予報・警報に反映

- 波の打上げ高予測モデルや観測技術の開発により、波の打上げ高の予測・観測が可能に

国土交通省

都道府県



地形情報

防災気象情報の主な変更点

河川氾濫・大雨

- **洪水予報河川**では、新設する河川氾濫の特別警報を**レベル 5 氾濫特別警報**とし、(発表には、河川管理者の氾濫通報を活用)
- **水位周知河川**では、これまでの水位情報による氾濫危険情報等の発表を続けつつ、**氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。
- **その他河川・下水道**では、**氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。
- **洪水警報**は、運用せず、**大雨の予報・警報と一体化**。(レベル 4 大雨危険警報を新設)

土砂災害

- 警戒レベル 4 相当は、現在の**土砂災害警戒情報からレベル 4 土砂災害危険警報に変更**。
- 警戒レベル 4 相当に至らない**レベル 3 土砂災害警報発表を大幅に削減**。
- レベル 3 土砂災害警報発表時は、**まもなくレベル 4 土砂災害危険警報を発表する可能性大**。

高潮

- **レベルに合わせた名称変更**。
- **気象庁**の潮位予測、**国土交通省**の波の打上げ高予測、**都道府県**の集約する地形情報等を結集し、国土交通大臣が**指定する海岸**について、**三者で共同して予報・警報**を実施
- **氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。

共通

- **情報名称にレベルの数字**をつけて発表。
- レベル 2 では「注意報」、レベル 3 では「警報」と**統一感を持った名称へ**。

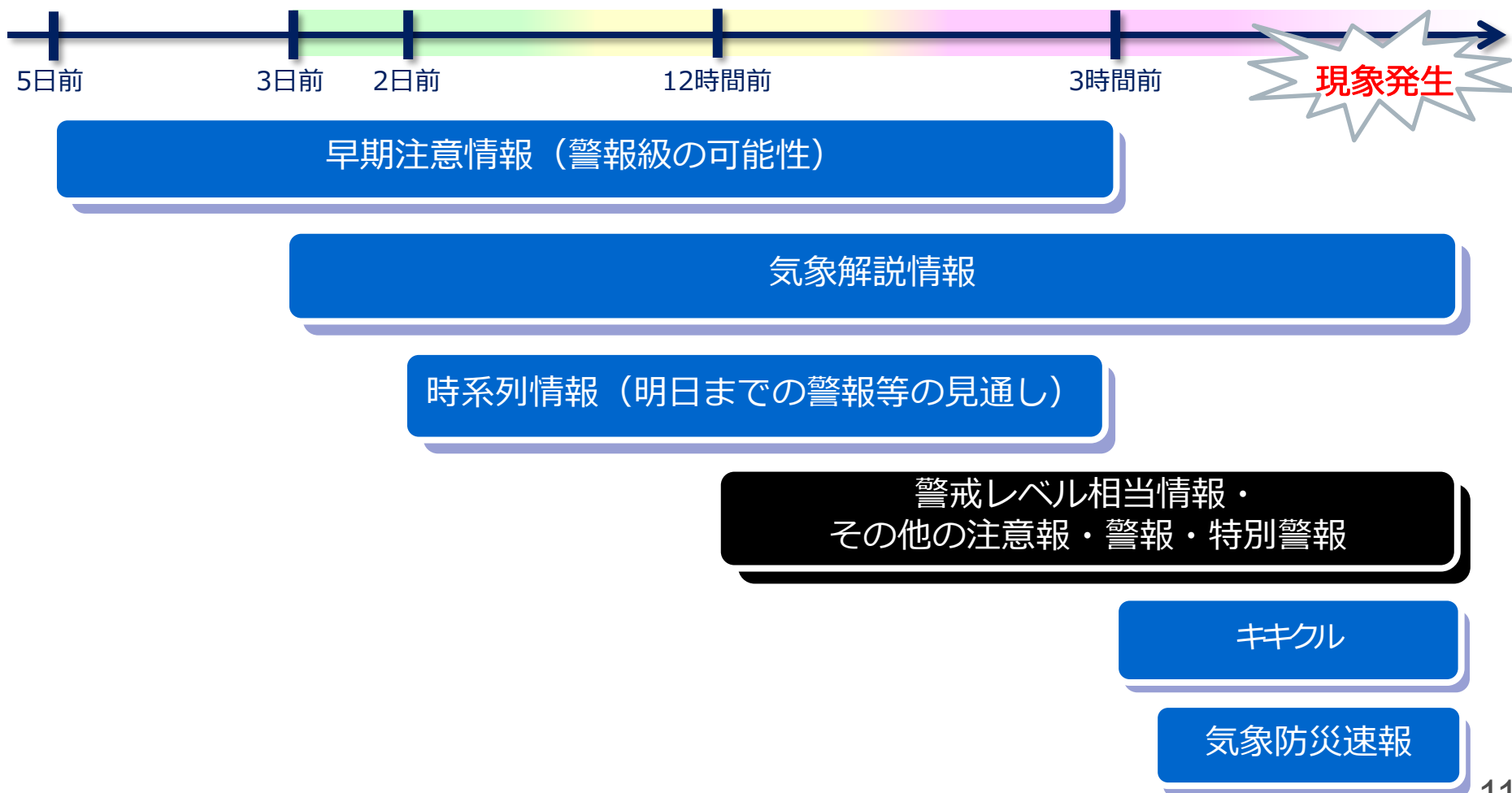
- 警戒レベル相当情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）以外の特別警報・警報・注意報は、**これまでと変わりません。**
- これら情報について、気象庁ホームページ等では、特別警報は黒、警報は赤を用いるが、**警戒レベルには相当しない**ことに留意してください。

警戒レベル相当情報以外の特別警報・警報・注意報

特別警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
注意報	強風、波浪、大雪、風雪、濃霧、雷、乾燥、なだれ、着氷、着雪、霜、低温、融雪

※これらの特別警報や警報は、レベル5（緊急安全確保）やレベル3（高齢者等避難）には相当しないことに留意してください。

- 警戒レベル相当情報とあわせて、**段階的に発表される様々な防災気象情報を防災対応の判断に活用**することが重要です。
 - 早期注意情報や時系列情報等は、心構えを高め、事前の体制確保の検討に活用。
 - キキクルや気象防災速報は、避難の判断や後押しに活用してください。



- 警報級の現象が5日先までに予想されているときには、その可能性を「早期注意情報（警報級の可能性）」として [高]、[中] の2段階で発表しています。
- 具体的には、警報級の現象は、ひとたび発生すると命に危険が及ぶなど社会的影響が大きいため、可能性が高いことを表す [高] だけでなく、可能性が高くはないが一定程度認められることを表す [中] も発表しています。
- 大雨、高潮で[高]又は[中]が予想されている場合は、災害への心構えを高める必要があるとされる警戒レベル1の状況に該当します。

(現行)

	1日	2日				3日	4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24				
大雨	[中]	[高]				[中]	-	-	-



(新体系)

	1日	2日				3日	4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24		
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-	-	-
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-	-	-

早期注意情報をうまく活用して災害への心構えを！

- 令和8年度の新たな防災気象情報の運用開始に合わせ、新たに「時系列情報（明日までの警報等の見通し）」を提供します。
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って気象の見通しを二次細分区単位(+山地等の分割地域)で提供する予測情報です。
 - 警報・注意報の発表に関わらず、時系列情報の対象とする全要素※について、翌日までの3時間毎または日毎の気象状況の見通しを、毎日4回（05時、11時、17時、23時）提供
 - ※対象要素：
 - 大雨、土砂災害、風、波、高潮、雷、乾燥、大雪、融雪、濃霧、着氷、着雪、なだれ、低温、霜（下線部の要素は日毎の見通しを提示）
 - 気象庁ホームページでは常時表示、定期的に更新（上記の4回）
 - 定期的な更新以外にも、当初の想定から今後の見通しが大きく変わった場合などには、必要に応じて臨時に修正情報を発表（気象庁ホームページの時系列情報も更新）

時系列情報のイメージ

〇〇市の時系列情報（明日までの警報等の見通し）														
2026年XX月XX日11時00分発表														
〇〇市	地域	28日				29日								
		12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	
1時間最大雨量(mm)					10	30	50	50	30	20	10			
24時間最大雨量(mm)		200												
大雨														
土砂災害														
暴風(m/s)	陸上	5 ▽	10 ▽	15 ▽	25 △	25 △	25 △	25 △	25 △	25 △	25 △	15 △	5 △	
	海上	10 ▽	15 ▽	25 ▽	30 △	30 △	30 △	30 △	30 △	30 △	30 △	20 △	10 △	
6時間最大降雪量(cm)														
24時間最大降雪量(cm)		200												
大雪														
波浪(m)		2	4	6	8	8	8	8	8	8	5	2		
高潮	潮位(m)	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.5	2.0	1.5	1.0	0.5	
雷														

- 災害切迫
- 危険
- 警戒
- 注意

- 特別警報基準を超えると予想される時間帯
- 危険警報基準を超えると予想される時間帯
(土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
- 警報基準を超えると予想される時間帯
(土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
- 注意報基準を超えると予想される時間帯
(高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 … 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)

現状

記録的短時間大雨情報

顕著な大雨に関する気象情報

顕著な大雪に関する気象情報

竜巻注意情報

今後 (令和8年度出水期～)

気象防災速報 (記録的短時間大雨)

気象防災速報 (線状降水帯発生)

気象防災速報 (線状降水帯直前予測)

気象防災速報 (短時間大雪)

気象防災速報 (竜巻注意/竜巻目撃)

気象解説情報 … 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)

現状

線状降水帯半日前予測を記載した
全般/地方/府県気象情報

全般台風情報(総合情報)

大雨に関する
全般/地方/府県気象情報

今後 (令和8年度出水期～)

気象解説情報 (線状降水帯半日前予測)

気象解説情報 (台風第○号)

気象解説情報 (大雨)

線状降水帯の予測精度向上に向けた取組

観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報（文章・図）の段階的な改善を実施

- ・ **令和8年から、2～3時間前**を目標にした予測情報（文章・図）を提供予定
- ・ **令和11年から、半日程度前**に線状降水帯による大雨の可能性が高い**市町村**を把握できる格子形式の分布図を提供予定

情報のリードタイムを伸ばし、対象地域を絞り込むことで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく。

文章情報

半日前予測

半日程度前からの呼びかけ

令和4年	地方単位で予測
↓	
令和6年	府県単位 で発生の半日程度前に予測

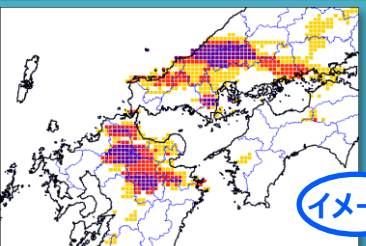
〇〇県では、〇〇から〇〇にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害発生危険度が急激に高まる可能性があります。

図情報

計画

令和11年

線状降水帯発生による大雨の可能性が高い**市町村**を把握できる格子形式の分布図を表示※1



イメージ

直前予測

確度の高い直前の予測

予定

令和8年

〇〇県北部などの**一次細分区域単位**で線状降水帯となり**2～3時間前**を目標に予測

〇〇県北部では、今後3時間以内に線状降水帯が発生し、非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性が高まっています。命に危険が及び災害の危険度が非常に高まるおそれがあります。


イメージ

線状降水帯予測マップ

予定

令和8年

線状降水帯となり、災害をもたらす大雨のおそれがある**大まかな領域**を**2～3時間前**を目標に図情報で表示




イメージ

発生情報

令和3年	〇〇県北部などの一次細分区域単位で線状降水帯の発生をお知らせ
+ 追加	
令和5年	最大 30分 程度前倒し

〇〇県北部では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及び災害発生危険度が急激に高まっています。

令和3年	線状降水帯の雨域を楕円で表示 最大30分程度前倒して解析した結果も楕円で表示（令和5年～）
------	--



「雨雲の動き」・「今後の雨」に楕円を表示

※ 従前の計画通り令和11年に提供開始予定。令和12年度運用開始予定の次期静止気象衛星により更なる予測精度向上を目指す。

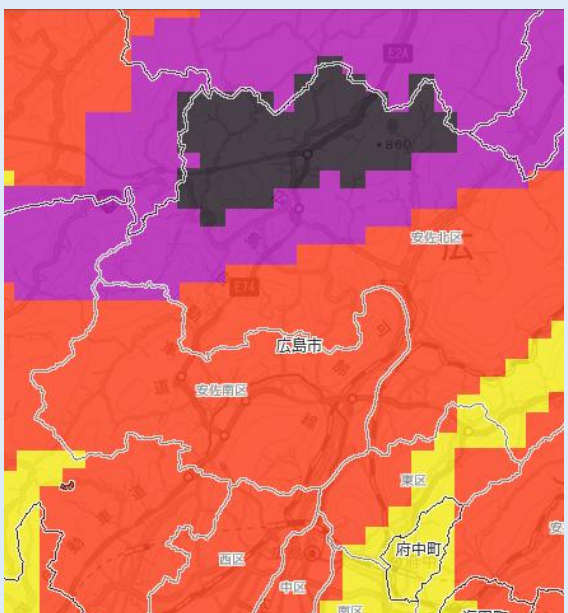
令和8年5月下旬から新たに開始

キキクル（危険度分布）は大雨災害の危険度の高まりを地図上に色分け

⇒ 命に危険が迫る場所を知る情報

災害切迫	危険	警戒	注意
------	----	----	----

土砂キキクル

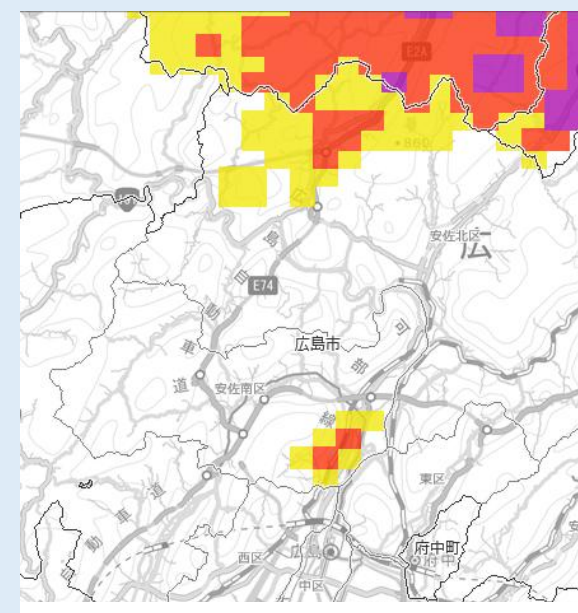


土砂災害の危険度

高	災害切迫 【警戒レベル5相当】
危険度	危険 【警戒レベル4相当】
危険度	警戒 【警戒レベル3相当】
危険度	注意 【警戒レベル2相当】
低	今後の情報等に留意

土砂災害の危険度
2時間先までの予想を含む

浸水キキクル

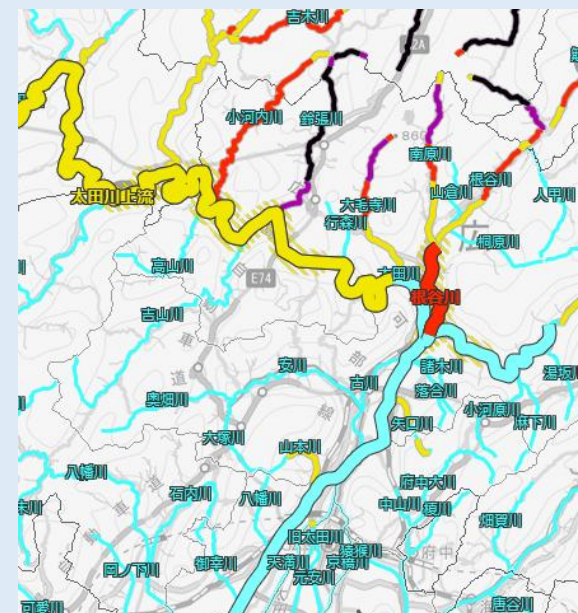


浸水害の危険度

高	災害切迫 【警戒レベル5相当】
危険度	危険
危険度	警戒
危険度	注意
低	今後の情報等に留意

浸水害の危険度
1時間先までの予想を含む

洪水キキクル



洪水害の危険度

高	災害切迫 【警戒レベル5相当】
危険度	危険 【警戒レベル4相当】
危険度	警戒 【警戒レベル3相当】
危険度	注意 【警戒レベル2相当】
低	今後の情報等に留意

洪水害の危険度
3時間先までの予想を含む 16

**気象災害に備えるために、
最新の気象情報を
気象庁HPでご確認ください！**
